

欧州環境インサイト ニュースメール

EBSニュースメール2012年1月号

「欧州環境インサイト」ニュースメール2012年1月号をお送り申し上げます。皆様のビジネスにとって何らかのお役に立てれば幸いに存じます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

----- ヘッドライン -----

- 【太陽光:イタリア】国内最大の太陽電池パネル工場、商業運転開始
- 【太陽光:ドイツ】太陽電池サンウェイズ、中国LDKが買収へ
- 【太陽光:ドイツ】太陽光発電量、2011年に60%拡大
- 【風力:スペイン】ガメサ、エジプトで風力タービン100基の供給契約を締結
- 【風力:英国】SSE、陸上風力発電の発電容量1GW超へ
- 【風力:デンマーク】ベスタス、事業再編計画を発表
- 【低排出車:スイス、エストニア】ABB、エストニアでEV充電装置200基受注
- 【低排出車:ドイツ】タイヤのコンチネンタル、韓国社とEV電池システムで合併
- 【バイオ燃料:ドイツ】ルフトハンザ、バイオ燃料で大西洋越え
- 【スマートメーター:スイス】ランディス・ギア、米メーター・データ管理社を買収

--- ニュース -----

【太陽光:イタリア】国内最大の太陽電池パネル工場、商業運転開始

イタリアの電力大手エネルの再生可能エネルギー子会社、エネル・グリーン・パワー(EGP)は12月23日、同社とシャープ、スイスの半導体メーカーSTマイクロエレクトロニクス社の3社による合併会社3Sunが運営する薄膜太陽電池工場が商業運転を開始したと発表した。シチリア島カタニアに建設された同工場の年間生産能力は当初160MWで、欧州で最大規模となる。新規雇用者数は約280人。屋上には容量1MW相当の太陽電池パネルを設置し、使用電力の一部を賄っている。EGPとシャープはこれとは別に、太陽電池モジュールシステムの開発・生産・販売を手掛ける合併会社ESSEを設立しており、同工場で生産される製品を欧州・中東・アフリカ(EMEA)地域に供給する。

ニュースリリース:

http://www.enelgreenpower.com/en-GB/media_investor/press_releases/release.aspx?iddoc=1649545

【太陽光:ドイツ】太陽電池サンウェイズ、中国LDKが買収へ

太陽光発電技術を手掛けるドイツのサンウェイズは1月3日、中国同業のLDKソーラーがサンウェイズに約33%出資することで合意したと発表した。LDKはサンウェイズが発行する新株579万株を約220万ユーロで引き受ける。発行済み株式についても、1月末に株式公開買い付け(TOB)を公表し、買収する方針だ。買収成立後も、サンウェイズのブランド名を維持するとしている。取引は当局の承認を経て、第1四半期中に完了する見通し。

ニュースリリース:

<http://www.sunways.eu/en/company/press/releases/2011/12-01-02.html>

【太陽光:ドイツ】太陽光発電量、2011年に60%拡大

ドイツの太陽光発電の業界団体BSW-Solarは1月4日、ドイツの2011年の太陽光発電電力量が1万8,000GWh(ギガワット時)となり、前年比で60%増加したと発表した。これは、テューリンゲン州(約510万世帯)の年間電力需要に匹敵する。石油・天然ガスなどのエネルギー価格が高騰したこと、太陽光発電システムの導入コストが2007年と比べて半額以下まで下がったことなどが普及を後押ししたとみられる。なお、導入支援策である固定価格買取(FIT)制度は縮小傾向にあり、太陽光発電による電力の買取価格は昨年の13%減に続き、今年1月1日より15%削減されているほか、年内に最大9%の追加削減が予定されている。これは、太陽光発電が市場競争力をつけていることを裏付けるもので、BSW-Solarは2014年までに洋上風力発電と同程度の支援水準に下げることが可能になるとの見通しを示している。

ニュースリリース:

[http://www.solarwirtschaft.de/en/media/single-view/?tx_ttnews\[year\]=2012&tx_ttnews\[month\]=01&tx_ttnews\[day\]=04&tx_ttnews\[tt_news\]=14412&chHash=61f51bad3e486607cd4b4bdb1666a158d1](http://www.solarwirtschaft.de/en/media/single-view/?tx_ttnews[year]=2012&tx_ttnews[month]=01&tx_ttnews[day]=04&tx_ttnews[tt_news]=14412&chHash=61f51bad3e486607cd4b4bdb1666a158d1)

【風力:スペイン】ガメサ、エジプトで風力タービン100基の供給契約を締結

スペインの風力タービン製造大手ガメサは12月23日、エジプトの再生可能エネルギー庁(NREA)と定格出力2MWの風力タービン100基の供給契約を結んだと発表した。エジプトの紅海沿岸のガルフ・エル・ゼイト(Gulf of El Zayt)風力発電施設向け。総容量200MW分のタービンは今年生産され、来年に設置が開始される見通しだ。ガメサは2003年、アフリカ最大級の風力発電施設「ザファラーナ(Zafarana)」にタービン供給したのを皮切りに、現在までにエジプトで合計406MWの風力タービンを設置している。なお、ガメサは12月21日、電力大手イベルドローラと風力タービンの供給及びメンテナンスに関する2022年までの契約を締結したと発表した。イベルドローラが2013年から2022年に計画している陸上風力発電プロジェクトの設置容量の半数以上(約3,800MW相当)のタービンをガメサが供給するほか、効率向上などに共同で取り組む。

ニュースリリース:

<http://www.gamesacorp.com/en/communication/news/gamesa-lands-a-contract-to-supply-200-mw-in-egypt-and-maintain-the-turbines-for-5-years.html?idCategoria=0&fechaDesde=&especifica=0&texto=&fechaHasta=>
<http://www.gamesacorp.com/en/communication/news/gamesa-and-iberdrola-sign-a-new-framework-agreement-encompassing-wind-turbine-sales-maintenance-services-and-offshore-energy.html?idCategoria=0&fechaDesde=&especifica=0&texto=&fechaHasta=>

【風力:英国】SSE、陸上風力発電の発電容量1GW超へ

英国の電力大手SSEは1月3日、同社が手掛ける陸上風力発電施設の累積容量が1GW(ギガワット)を超えたと発表した。昨年12月までの9カ月間にスコットランドのクライド(Clyde)、グリフィン(Griffin)、ゴードンブッシュ(Gordonbush)と、北アイルランドのスリーブカーク(Slieve Kirk)の計4カ所で総容量300MW超の発電施設が稼働したことを受けたもの。6年前に40MWだった風力発電容量は現時点で、同社の水力発電容量1,150MWを上回った。現在もスコットランド、北アイルランド及びアイルランド共和国で複数の陸上風力発電プロジェクトを進めており、累積容量は今後更に伸びる見込み。

ニュースリリース:

<http://www.sse.com/PressReleases2012/OneGigawattOnshoreWindCapacity/>

【風力:デンマーク】ベスタス、事業再編計画を発表

風力タービン最大手のベスタスは1月12日、従業員2,300人超の削減を含む事業再編計画を明らかにした。複数の工場を閉鎖するほか、生産部門の統合やサポート業務のスリム化を進め、1億5,000万ユーロ以上の固定費削減を目指す。同社は先にドイツ工場の稼働の遅れやコスト高により、2011年通期で利益がゼロとなる見通しを示していた。なお、ベスタスは12月30日、パキスタンのNooriabadで同国初の風力発電プロジェクトを手掛けるトルコのZorlu Energyの現地子会社から、定格出力1.8MWの風力タービン28基を受注したと発表した。Zorlu Energyは2006年、パキスタン政府と総容量56.4MWの風力発電施設を建設する契約を交わした。第一期に建設した容量6MWの施設は2009年に稼働を開始しており、現在は第二期として残り50.4MWを賄う施設の建設を進めている。今年上半期にタービン設置を行い、年内の運転開始を目指す。

ニュースリリース:

<http://www.vestas.com/Default.aspx?ID=10332&action=3&NewsID=2924>

<http://www.vestas.com/en/media/news/news-display.aspx?action=3&NewsID=2987>

【低排出車:スイス、エストニア】ABB、エストニアでEV充電装置200基受注

スイスの重電大手ABBは1月9日、エストニア政府から電気自動車(EV)用充電装置200基と5年間の保守業務を受注したと発表した。同国政府が進める欧州最大級のEV向け充電インフラ構築プロジェクトの一環。人口5,000人以上の都市部に加え、幹線道路に50キロメートル間隔で充電装置を設置し、国全体をカバーする。ABBの急速充電システムは、通常の交流充電器で8時間を要する充電を15~30分で完了できる。今年前半に設置を開始し、年内にすべてを稼働させる予定。

ニュースリリース:

<http://www.abb.com/cawp/seitp202/d07e075541462e04c125798000353578.aspx>

【低排出車:ドイツ】タイヤのコンチネンタル、韓国社とEV電池システムで合併

タイヤ・自動車部品大手の独コンチネンタルは1月10日、電気自動車(EV)用電池を手掛ける韓国のSKイノベーションと、車載用リチウムイオン電池システムの開発・製造・販売を行う合併会社を設立することで基本合意したと発表した。出資比率はSKが51%、コンチネンタルが49%。開発に当たりSKとコンチネンタルは、リチウムイオン電池と電池管理など自動システムの技術をそれぞれ提供する。製造拠点は当初ドイツと韓国に開設し、主にOEM供給を行う。合併会社は正式合意を経て、今年半ばにも発足する見通しだ。

ニュースリリース:

http://www.conti-online.com/generator/www/com/en/continental/pressportal/themes/press_releases/categoryNavigation_overview_press_en.html (01/10/12の記事)

【バイオ燃料:ドイツ】ルフトハンザ、バイオ燃料で大西洋越え

ルフトハンザドイツ航空は1月12日、バイオ燃料を使用した旅客機で独フランクフルトと米ワシントンを経る路線をテスト飛行した。1回のフライトで38トンの二酸化炭素(CO2)削減効果があるという。今回のテストは、昨年7月から行われているバイオ燃料を使用した定期便の成功を受けたもの。7月15日~12月27日の間にフランクフルト・ハンブルク間の国内線1,187便の燃料の一部をバイオ燃料で賄い、1,471トンのCO2を削減した。EU域内を離着陸する航空会社は今年1月より欧州排出権取引制度(EU-ETS)に組み込まれている。これにより、過去の排出実績に応じて設けられた排出上限枠を超える分の排出権を市場から購入することが義務付けられている。

ニュースリリース:

<http://presse.lufthansa.com/en/news-releases/singleview/archive/2012/january/09/article/2061.html>

【スマートメーター:スイス】ランディス・ギア、米メーター・データ管理社を買収

東芝傘下のスマートメーター大手ランディス・ギアは1月10日、米国でメーター・データ管理システム(MDMS)を手掛けるエコロジック・アナリティックの株式60%を追加取得し、100%子会社化したと発表した。スマートメーター市場の拡大が見込まれる中、顧客の需要に見合うMDMSを提供するのが狙い。エコロジックは電気やガス、水道設備などのスマートメーターから送信されてきた情報の迅速処理に加え、課金情報処理や盗電監視、故障検出、デマンドレスポンス(需要応答)、負荷予測などを行うMDMSソフトウェアを開発している。拡張性が高い特徴があり、米国ではスマートメーターの一日当たりの自動検針数が最多となっている。

ニュースリリース:

http://www.landisgyr.com/en/pub/media/press_releases.cfm?news_ID=7336

http://www.toshiba.co.jp/about/press/2012_01/pr_j1101.htm

◆◆◆「EBSインサイトレポート」2011/12年版 好評発売中! ◆◆◆

◎「欧州の環境市場と環境規制 2011-12年版」(約150ページ) 10月20日発売



画像は2011-12年版です。

サンプルページは画像をクリック！

風力発電など一部では2010年に減速感が表れたものの、欧州環境市場の長期的な成長トレンドに変わりはない。低炭素社会への移行に伴い、再生可能エネルギーを中心に息の長い市場拡大が続くと期待される。脱原発を決めたドイツは、従来以上に再生可能エネルギーの利用を促進する方針だ。本レポートは最新の統計データを中心に、欧州環境市場の動きをまとめると同時に、市場拡大の担い手である先進企業100社について、その戦略と最新動向を紹介する。

また、環境市場の動向に大きな影響を与えているのが規制の枠組みだ。2050年までに低炭素経済を構築することを目指すEUの環境規制は、気候変動政策の枠組みだけでなく、今後の資源効率政策によって広範な産業に影響を及ぼす可能性が出てきた。企業にとって制約であると同時に成長のチャンスでもあるEUの環境規制について、過去1年間の新たな規制と今後ウォッチしておきたい協議中の規制の最新動向を解説する。

主な内容

環境市場と先進企業100社(約90ページ)

- 欧州の先進環境企業100社の戦略と最新動向
- 欧州環境市場規模の推移
- 太陽光発電市場の2010年実績と今後の成長見通し
- 風力発電市場の2010年実績と成長見通し
- 各国政府の支援制度の動向
- 分野別の成長予測

環境規制動向(約60ページ)

- 2050年の低炭素経済構築に向けたロードマップ
- 原料戦略と資源効率ロードマップの見通し
- エネルギー効率指令案の概要
- エコデザイン指令の動向
- EU排出権取引の制度動向と炭素リーケージ
- 自動車(乗用車、バン、トラック)のCO2排出規制と乗用車エコイノベーション規則
- スマートシティ/コミュニティの促進
- 過去1年間の主要規制の改正動向
 - WEEE・RoHS指令、廃車指令、REACH、エネルギーラベル
- 留意したいその他の主要規制の今後の動向
 - Fガス規則の改正、エネルギーインフラ・プロジェクト支援に関わる規制、エネルギー税新指令 など

価格(PDF・全税別) : 680ポンド/780ユーロ/89,000円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_env2011.pdf

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「欧州エコカーの市場と戦略 - 欧州自動車産業 2011-12年版」(約100ページ) 10月3日発売



画像は 2011-12 年版です。

サンプルページは画像をクリック！

欧州の自動車市場は大きな転換期を迎えている。ロシア市場や中東欧の一部を除けば規模の成長は頭打ちとなったものの、今や欧州から世界の今後の自動車産業を塗り替えるトレンドが生まれている。厳しい環境規制や様々な産業を巻き込む環境技術、激化する自動車各社の競争を背景にエコカーとエコカーを支える社会基盤が広がりを見せてきた。本レポートでは欧州のエコカー市場とそれを支える環境規制や基盤の最新動向をとらえ、欧州を舞台とした各社の戦略と市場の今後の見通しを明らかにする。また、欧州以外でも主要乗用車メーカーが世界各地で導入を予定しているエコカーをまとめた。さらに、ロシアを含めた欧州自動車の市場・業界全般の過去1年の動きについて、販売・生産統計や各社の展開を中心に網羅する。

主な内容

- 欧州のエコカーと自動車市場をめぐる重要トレンド
- エコカー市場を支えるEUの規制と環境政策
- 電気自動車はじめ欧州エコカー市場の現状と見通し
- 主要乗用車メーカーの欧州を中心とした展開とエコカー戦略
- 各社が世界で今後導入を予定しているエコカーの一覧
- メーカー別の欧州の乗用車・商用車販売統計
- ロシアの自動車販売動向と市場の見通し

価格(PDF・全税別) : 480ポンド／550ユーロ／63,000円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_auto2011.PDF

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「躍進するインドの産業 -インフラ・自動車・エネルギー」(約100ページ)

8月1日発売

力強い成長を続けるインド経済。本レポートは経済と投資環境に関するマクロ情報のみならず、自動車に加え再生可能エネルギー、鉄道、道路など注目を集めるインフラ産業の最新動向と見通しを解説。インドに進出済みの企業はもちろん、これから進出を目指す企業にとって役に立つ情報を満載した。

主な内容

- インドの経済・投資動向と日系企業の進出状況
- 日印CEPAとインドのFTAの動向
- 成長のカギを握るインフラ整備の現状と主要セクターの動向、主要プロジェクト
- 自動車の販売市場、生産の現況と今後の見通し
- 自動車部品の販売動向と見通し
- 政府の自動車関連の政策
- インドにおける乗用車メーカー各社の最新動向
- 需要急増するエネルギー:エネルギー分野の状況
- 再生可能エネルギー分野(風力発電、太陽エネルギー)の現状と可能性
- 石炭・ガス火力発電の動向

価格(PDF・全税別) : 18,000ルピー／250ポンド／280ユーロ／1,500AED／
500シンガポールドル／33,000円(全税別)／410米ドル

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/india/pdf/sample_india%20report%202011.pdf

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/india/index.html#a2>

◇◆当ニュースメール配信サービス希望者募集中!◆◇-----

- 当配信サービスは無料です。どなたでもホームページからご登録いただけます。
 - 配信頻度は基本的に毎月ですが、都合により不定期になることをあらかじめご了承ください。
 - 本サービスは弊社の都合により休止することがあります。
- ご登録はこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

◇◆当サービスのご利用に当たって◆◇-----

★登録内容の変更や配信停止はお手数ですが下記からお願い致します。

<http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

★ニュースメールに関するお問い合わせ、その他ご利用に際してのご不明点は下記へご連絡下さい。

news@ebsukltd.com

発信元◇EBS(UK)Ltd.

1 Heathcock Court, 415 Strand, London WC2R 0NT, UNITED KINGDOM

ウェブ: <http://www.ebsukltd.com/> メール: news@ebsukltd.com

Copyright(C) EBS(UK)Ltd. 2011 掲載記事の無断転載を禁じます。
